



やまざき



山崎小ホームページはこちらから
<http://school.setagaya.ed.jp/yaki>

学校だより 5月号
世田谷杜の学び舎
世田谷区立山崎小学校
校長 小池 慎一
令和8年 5月 1日

「関わり方」を学ぶ子どもたち

副校長 本澤 克洋

山崎小学校に来て3年目になりますが、毎年4月の始業式で驚かされることがあります。それは、進級した子どもたちの劇的な変化です。特に高学年は、話を聞く姿勢が中学年の頃より一段と頼みになりました。

また、相手に応じた関わり方を一人一人が考え、実践しようとする姿が見られます。例えば、6年生が1年生の朝の支度を優しくサポートする姿や、「学校探検」で2年生が1年生の手を引いて校内を案内する姿です。6年生や2年生の姿は、子どもたちが確実に「関わり方のスキル」を自分のものになっている証拠であり、確かな成長に目を見張るばかりです。

子どもたちは日々、集団生活の中で多くのことを学び、吸収しています。自分とは異なる考えに触れて視野を広げたり、相手の気持ちを推し量って行動したりする中で、人との適切な「関わり方」を学んでいる真っ最中です。

私は、この「関わり方の学び」は算数や国語などの「教科学習」と全く同じであると考えています。算数で計算を間違えることがあるように、関わり方も時には失敗したり、立ち止まったりすることがあります。また、教科に得意・不得意があるのと同様に、関わり方が得意な子もいれば、今まさに一生懸命コツコツと学んでいる途中の子もいます。

こうした成長は、子ども自身の努力はもちろんのこと、教職員の粘り強い指導と、何より保護者の皆様の温かいご理解とご協力の賜物であると感じております。

新しい環境の中、これから子どもたちの「関わり方の学び」はさらに深まっていきます。時には失敗することもあるでしょう。そんな時、学校では「何がいけなかったのか」「次はどうすればよいか」を子どもと一緒に丁寧に考えてまいります。

保護者の皆様におかれましても、ぜひ学校と同じ歩調で子どもたちを見守っていただければ幸いです。「子どもを真ん中に」して、手を取り合いながら、子どもたちの「関わり方」を育んでまいりましょう。ご協力のほどよろしくお願いします。

5月「人格の完成を目指して」のテーマは『思いやり』です。

生活指導より「きまりを守って生活しよう」

生活指導主任 浅田 典子

新年度が始まり一か月がたちました。新しい教室・仲間・担任との生活に張り切って過ごしている様子が見られます。どの学年も笑顔で気持ちのよいあいさつができています。

登校してすぐに1年生のお世話をしに、教室に向かう6年生は頼もしいかぎりです。休み時間には、元気に体を動かしチャイムがなる前には、声をかけ合って教室に戻る子どもたちの姿があります。

5月は連休もあり、生活リズムが崩れやすい時期です。新学期の疲れもでる頃です。早寝早起きや朝ごはんを食べることを大切に、規則正しい生活を心がけましょう。また、通学路を守って安全に登下校できるようご家庭で声かけをお願いします。

今月の生活目標は、「学校のきまりを守って学校生活をしよう」です。山崎小が目指している「生活の心」が身に付くように、教職員一同、指導を重ねてまいります。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

* 世田谷区立小・中学校では電話対応における音声案内を実施しています。本校への電話連絡は、音声案内以外の時間帯（平日7:30～17:30）にご連絡いただきますようお願いいたします。